



# おにぎり通信

2013年4月13日（土曜） 四ツ谷おにぎり仲間

こんにちは！私たちは毎週土曜日に、四ツ谷周辺と銀座・日比谷公園、東京駅周辺で生活されている方々を訪問しているボランティアグループです。

冬を越えたから風邪は引かないだろう、と考えるのは禁物です。

春は、寒さが3日つづいたら暖かい日が4日つづくといわれる

「三寒四温」の季節です。「花冷え」や「寒の戻り」など、4月の

冷え込みを表した言葉もあります。暖かい日がつづいたからと衣

替えをしたとたん、寒さがぶり返して風邪を引くというケースも

ままあります。そういえば3年前の2010年には、桜が散った

あとの4月17日に東京で雪が降りましたよね。



◎ 3月25日 福祉行動

どなたも参加されませんでした。

次回の福祉行動：4月15日（月）。東京駅丸の内北口地下・喫煙所脇

の車輪のところに朝8時30分までに集合です。

病気やケガの治療を希望される方や、体を休めたい方と一緒に福祉事務所まで、ボ

ランティアが同行いたします。福祉行動は原則として毎週月曜日に行います。

福祉行動は参加されるそれぞれの方が、ご自身の希望をご自身の言葉でハッ

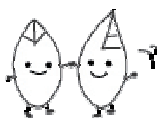
キリと福祉事務所に伝えることにより成り立ちます。

もより ふくしじむしょ  
最寄の福祉事務所

ちゅうおうくふくしじむしょ ちゅうおうくつきじ ちゅうおうくやくしよ かい  
中央区福祉事務所・中央区築地 1-1-1 中央区役所 4階

ちよだくふくしじむしょ ちよだくくだんみなみ ちよだくやくしよ かい  
千代田区福祉事務所・千代田区九段南 1-2-1 千代田区役所 3階

やまがたけん おおいしだまち そうとうしゅう ち ふく じ しょうがい せつとう ていがくしよ  
山形県の大石田町にある曹洞宗の地福寺では、傷害や窃盗などで停学処  
ぶん う こうこうせい じじょう い ぼしよ うしな こ  
分を受けた高校生など、さまざまな事情で居場所を失った子どもたちが、  
てら せいかつ とも ふくじゅうしよく う の ぜん ち てら こ  
寺で生活を共にしています。副住職の宇野全智さんによると、寺での子ども  
たちの日常は、掃除や草むしりを手伝い、一緒にご飯を食べるという一  
けん あ まえ せいかつ せいかつ こころ  
見ごく当たり前の生活です。ところが、そうした生活が「心のデトック  
げどく くれ ひょうじょう か う の おきな  
ス（解毒）」となり、彼らの表情も変わってくるそうです。宇野さんの幼  
こ じょうず だ おれ こ だいす ほほえ  
い子どもを上手に抱っこしながら「俺、子ども大好きなんっすよ」と微笑  
しょうねん しょうねん み う の しゅじんこう ことば おも だ  
む少年。そんな少年を見て、宇野さんは「主人公」という言葉を思い出  
たといいます。主人公というと、物語や映画の主演というイメージがあり  
ますが、ぜん い しゅじんこう た かせ じぶんほんらい すがた  
禅で言う「主人公」は、「立ち返るべき自分本来の姿」のことで  
す。う の い す 素のままの彼を、子どもをあやす素朴な  
えがお かん ほんとう じぶん かせ だいす  
笑顔から感じます。そして、本当は『そういう自分』を彼が大好きなのだ  
ということも。かれ すなお じぶん わたし こころ ねが  
彼が素直に自分らしくいられることを、私は心から願いま  
した」と。わたし はなし よ ほんらい すがた みうしな かせ  
私はこの話を読んで、「本来の姿」を見失っているのは、彼ら  
だけではなく、もしかしたら私たちも同じなのではないかと思わされまし  
た。「主人公」という言葉を今一度、かみしめてみようと思っています。



おにぎりを包んでいるラップや読み終わった通信は放置せずに、ゴミ  
箱に入れるなどして片付けにご協力をお願いいたします。おにぎりは  
かならずその日のうちにお召し上がり下さい。一人でも多くの方に召  
し上がっていただくため、おにぎりは一人一個でお願いいたします。

四ツ谷おにぎり仲間 連絡先：090-4959-0652 岩田